

令和4年度 事業報告

1 基本事項

新型コロナウイルス感染症は、新たな段階へ移ることとなりましたが、不安定な世界情勢や物価上昇が続いており、生活環境だけでなく経済状況が一層厳しくなっています。

こうした状況下において、シルバー人材センターの会員数は全国的において減少しており、当センターでも同様に減少傾向が続いています。令和4年度末での会員数は397人となり、前年度と比べて19人の減少となりました。令和4年度中における入会者は48人、退会者が67人で退会者が入会者数を超える状況が近年続いています。

事業実績においては、令和4年度の契約金額は、請負・委任で1億2399万円、派遣で3110万円、合計で1億5509万円となりました。前年度比で2%減少し、前々年度比では2%増加となり近年は増減を繰り返しながら横ばい状態となっています。

令和4年度の概況をみますと、上半期は請負、派遣とも横ばい傾向でしたが、下半期は派遣が増加しましたが請負が減少したことから、最終的には請負は5%の減、派遣は17%の増、合計では前年度比2%の減となりました。

高齢者をめぐる動向を見ますと、65歳までの雇用の確保が義務化や70歳までの就業機会の確保の努力義務が課され、就業の主となる60代の若い世代の会員の減少、新規入会者が増えない状況が出てきています。

令和4年度では、適正就業のガイドラインに基づいて請負業務の就業状況の確認を行い、課題のある案件については、契約の解除や派遣への切り替えを進めるとともに、定年退職後に会員への切り替えによる派遣就業を事業者と調整しながら下半期には派遣契約金額を増やすことができました。

また、令和4年度の収支については、契約金額の減少、光熱水費等の大幅な上昇や各種の経費の価格上昇及び最低賃金引上げ等に伴う人件費の増加等により赤字となりました。

また、事故全般については、本人傷害事故5件（3年度：3件）、交通事故1件（3年度：0件）、対物賠償事故2件（3年度：6件）発生しました。

2 就業機会の確保・提供

(1) 登録会員の状況

令和4年度末における会員の状況は、以下の各表の通りです。

ア 全般（人）

	会員数	郡 上 市		
		人 口	60歳以上	入会率(%)
男	271	18,687	7,934	3.42
女	126	19,509	9,504	1.33
合 計	397	38,196	17,438	2.28

イ 地区別会員数（人）

地 域	男	女	合 計	構成率(%)	前年度比(%)
八 幡	74	31	105	26.45	87.50
大 和	41	35	76	19.14	87.36
白 鳥	56	32	88	22.17	103.53
高 鷲	19	4	23	5.79	100.00
美 並	37	4	41	10.33	93.18
明 宝	17	10	27	6.80	117.39
和 良	27	10	37	9.32	108.82
合 計	271	126	397	100.0	95.43

ウ 年齢構成（人）

年齢層	男	女	合 計	構成率(%)
～59歳	0	0	0	0.00
60～64歳	9	5	14	3.53
65～69歳	61	20	81	20.40
70～74歳	96	49	145	36.52
75～79歳	63	34	97	24.43
80歳以上	42	18	60	15.11
合 計	271	126	397	

エ 平均年齢・最高年齢（歳）

区分	全体	男	女
平均年齢	74.1	74.0	74.3
最高年齢		89	87

(2) 事業実績

ア 請負・受託事業

受注件数、就業延人員などの諸要素において減少しています。契約金額については、公共事業は横ばいでしたが、家庭及び個人を含む民間では前年度比で8%減少し、全体で約700万円減少しています。

事業実績は、下表のとおりです。

区 分	4 年度		3 年度	
	① 年度末会員数 (人)	397	男 : 271 女 : 126	416
② 受注件数 (件)	1, 296		1, 801	
公共事業	172		225	
民間事業	221		292	
家庭及び個人	903		1, 284	
独自事業	0		0	
③ 就業延人員 (人日)	30, 037		32, 056	
④ 就業実人員 (人)	334		366	
就業率 ④/① (%)	84. 1		88. 0	
⑤ 契約金額 (円)	123, 991, 930		130, 984, 033	
公 共 事 業 (円)	45, 635, 681		45, 700, 457	
民 間 企 業 (円)	56, 673, 144		58, 402, 768	
家庭・個人 (円)	21, 683, 105		26, 880, 808	
⑥ 配分金 (円)	112, 156, 011		118, 121, 450	
契約金額に占める割合⑥/⑤ (%)	90. 5		90. 2	
1 件当たりの配分金 ⑥/② (円)	86, 540		65, 587	
1 日 1 人当たりの配分金⑥/③ (円)	3, 734		3, 685	
実働会員 1 人当たりの配分金⑥/④(円)	335, 796		322, 736	
実働会員の月間就業日数③/④÷12 (日)	7. 49		7. 30	

イ 派遣事業

令和4年度の事業実績は、契約金額が3,110万円で前年度比450万円の増（17％）となり、令和3年度から2年連続して伸びています。契約金額では公共事業は横ばいですが、民間事業は前年度比36％の増加となっています。

事業実績は、下表のとおりです。

区 分		4年度		3年度	
① 年度末登録会員数（人）		82	男：79	92	男：85
			女：3		女：7
② 受注件数（件）		34		36	
	公共（件）	15		21	
	民間（件）	19		15	
③ 就業延人員（人日）		5,757		4,871	
④ 就業実人員（人）		64		65	
⑤ 就業率（％） ④／①		78.0		70.7	
⑥ 契約金額（円）		31,100,829		26,605,144	
	公共（円）	12,480,422		12,876,164	
	民間（円）	18,620,407		13,728,980	
⑦ 会員平均賃金額（円）		289,934		285,473	

ウ 機能別事業実績の状況

地域別の受注件数・契約金額の状況（表1）を見ますと、契約金額は八幡・高鷲地域以外では減少し、全体で約700万円の減少で、5％の減となりました。

一方、職群別の事業実績（表2）を見ますと、一般作業群の清掃、草刈り及び技能群の剪定等の受注が相当部分（88.9％）を占めています。

(表1)

地域別受注件数・契約金額の状況（請負・受託）

地域	受注件数		契約金額（円）		3年度 契約金額
				総額	
八幡	公共事業	80	14,861,367	35,428,375	34,359,255
	民間企業	84	9,920,006		
	家庭・個人	487	10,647,002		
大和	公共事業	20	8,533,105	29,521,462	31,755,450
	民間企業	32	19,302,642		
	家庭・個人	78	1,685,715		
白鳥	公共事業	27	11,204,710	23,790,405	25,990,266
	民間企業	46	8,278,032		
	家庭・個人	141	4,307,663		
高鷲	公共事業	9	2,354,616	5,373,572	4,692,164
	民間企業	9	2,678,676		
	家庭・個人	17	340,280		
美並	公共事業	15	4,291,244	15,637,250	18,904,565
	民間企業	25	8,422,004		
	家庭・個人	105	2,924,002		
明宝	公共事業	6	1,236,631	8,323,969	9,116,935
	民間企業	17	6,523,044		
	家庭・個人	24	569,294		
和良	公共事業	15	3,154,008	5,916,897	6,165,398
	民間企業	8	1,548,740		
	家庭・個人	51	1,214,149		
合計		1,296	123,991,930	123,991,930	130,984,033

(表2)

職群別事業実績

職群	契約金額				(円)
	配分金	材料費	事務費	合計	(3年度)
技術群 経理事務 設備保守 等	0	0	0	0	223,668
技能群 剪定 障子襖張 塗装 大工 等	11,220,246	1,763,538	893,910	13,877,694	15,805,391
事務群 宛名書き 賞状書き 等	3,210	0	255	3,465	7,203
管理群 建物管理 公園管理 等	8,689,192	0	695,064	9,384,256	7,271,152
折衝外交群 水道検針 文書配布 等	694,727	3,010	78,840	776,577	2,804,631
一般作業群 除草作業 清掃 農林作業 等	88,296,397	703,819	7,087,515	96,087,731	101,737,979
サービス群 家事援助 等	3,252,239	63,870	546,098	3,862,207	3,134,009
合計	112,156,011	2,534,237	9,301,682	123,991,930	130,984,033

3 定時総会

公益社団法人郡上市シルバー人材センター令和3年度定時社員総会

日 時：令和4年6月8日（水）13：30～14：20

場 所：郡上市産業プラザ4階 交流ホール

出席会員数：295名（出席：23名、委任状出席：272名）

報 告

ア 第1号報告 令和3年度収支補正予算

イ 第2号報告 令和4年度事業計画及び収支予算

議 案

ア 第1号議案 令和3年度事業報告（案）承認の件

イ 第2号議案 令和3年度計算書類等（案）承認の件（監査報告）

ウ 第3号議案 理事長に対する権限委任承認の件

エ 第4号議案 役員選任（案）承認の件

4 理事会等

(1) 理事会

回	開催日	議案（数字は議案番号）	出席数
1	5月11日 （水）	1 令和4年度定時総会招集の件 2 令和3年度事業報告承認の件 3 令和3年度計算書類等承認の件 4 理事長に対する権限委任承認の件 5 令和4年度収支補正予算承認の件 6 役員選任に伴う候補者承認の件	理事:14名 監事:2名
2	6月8日 （木）	7 理事長、副理事長及び常務理事の選定について	理事:18名 監事:2名
3	7月12日 （火）	8 令和4年度収支補正予算承認の件 9 令和4年度事業計画の変更について	理事:18名 監事:1名
4	9月16日 （金）	10 業務費見積単価改正案承認の件	理事:18名 監事:2名
5	11月9日 （水）	11 令和4年度収支補正予算承認の件	理事:18名 監事:2名
6	1月11日 （水）	12 インボイス制度への対応の件	理事:17名 監事:2名
7	3月7日 （火）	13 令和4年度収支補正予算承認の件 14 令和5年度事業計画及び収支予算書承認の件	理事:16名 監事:2名

(2) 要請活動

全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に基づき、8月22日(月)、理事長及び常務理事(事務局長)の2名が郡上市長及び市議会議長に対し、市役所による事業発注の拡大、現状の補助金の確保及びインボイス制度について理解と支援の要請を行いました。

(3) 専門部会

当センターの現状を踏まえ、今後の在り方について検討すべく総務・企画、安全、事業、厚生及び女性の5部会を設置しました。

(4) 役職員研修会

10月17日(月)、連合会が主催した役職員研修会に理事長及び常務理事(事務局長)が参加しました。内容は『センターを取り巻く環境の変化、変化への対応について』及び『個人情報保護法について』の講演が行われました。

5 安全就業の徹底

「安全は全てに優先する」の基本的スローガンの下、会員の健康と安全・衛生・適正就業に関わる施策を推進しました。

(1) 事故発生状況

本人傷害事故：5件(前年度：3件) 対物賠償事故：3件(前年度：6件)

(2) 安全施策の強化

ア 安全衛生大会

安全衛生大会については、開催を見合わせました。

イ 安全パトロール

会員の除草作業時における安全就業対策の状況を確認するため、7月13日は南部(八幡町初納団地地内)、7月20日は北部(白鳥町あゆパーク地内)の2日間、役員等(理事長、事務局)によるパトロールを実施しました。

ウ 啓発活動

定時総会、理事会、局内会議等において、事故の発生状況や要因の分析と対策を検討し、「シルバーだより」を活用して会員の安全に対する意識の啓発に努めました。

エ 安全就業推進大会

連合会主催で8月10日(水)に開催されましたが、当センターからは出席できませんでした。

オ 安全就業対策研修会

連合会主催の研修会が1月30日(月)に開催され、安全部会長の理事1名と職員1名が参加しました。

カ 特定健診受診の啓発

毎年、病気を理由とする退会者が相当数に上ることから、病気の早期発見・早期治癒を狙いに、八幡保健センターと協力して特定健診の受診啓発チラシを配布しました。

6 適正就業の推進

「自主・自立・共働・共助」というセンター事業の基本理念に基づき、発注者及び会員を主にガイドラインに基づく就業時間及び契約形態の適正化に努めました。

7 就業能力の向上及び人材育成

会員の高齢化に伴う後継者の養成と技能向上を目的に、連合会主催の技能講習への参加を促しましたが、開催地が遠いことから参加はありませんでした。

8 普及啓発活動

(1) 「シルバーだより」の発刊

シルバーだよりを3ヶ月ごとに発刊し、会員の状況、事業実績、事故事例、求人情報、新入会員などの紹介に努めるとともに、事務局からの連絡・要望事項等を掲載し、情報の共有とセンター及び会員としての当面の重視・留意事項等について周知・普及に努めました。

(2) 長良川鉄道での車内広報

中濃地区の長良川鉄道沿線市町のセンターと協力し、車両内へのポスター掲示を行い、会員募集とセンターの業務の紹介に努めています。

(3) 入会説明の柔軟な実施

本所及び北部支所において随時入会説明を行い、入会予定者に対してセンター事業の趣旨、就業内容・要領、安全・適正就業等、必要な事項を周知・徹底に努めました。また、入会希望者に対しては、すぐに即時説明を行うなど希望者の早期入会に繋げています。

9 組織活動

(1) 局内会議

毎月、事務局職員の会議を開き、業務内容、会員数及び事業実績額の現況、当面の焦点と具体的な業務遂行、理事会等における意見や課題に対する検討、連絡事項等の職員間での情報共有を図りました。また、北部支所とオンライン会議を行うことで、北部支所職員が本所まで移動時間の削減を図るなど、業務の効率化を図りました。

(2) 地域理事・班長会

各地域に、現状や問題点、改善策の検討及び活動について協議するための地域理事及び班長を設けました。

10 地域奉仕（ボランティア）活動

普及啓発活動の一環である奉仕活動は、多くの方々が活動を通じて「社会参加、仲間づくり」などシルバー事業の側面的な意義を実感できる場として重要な活動ですが、令和4年度においては、コロナ禍の中、和良地区のみの実施となりました。

地域	期 日	内 容	参加者
和良	10月18日(火)	町民センターグラウンド周辺の草刈、剪定等	16

【事業報告の附属明細書】

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。

令和5年6月

公益社団法人郡上市シルバー人材センター